

～第 110 号～

夏休み企画『日帰りバスツアー』・『夏休み自由研究講座』の参加者を募集します

イタイイタイ病資料館では、夏休みイベントとして、7月28日(火)に『イタイイタイ病を学ぶ日帰りバスツアー』を、8月1日(土)に『夏休み自由研究講座～イタイイタイ病の学習と川の水質調査～』を開催します。

『イタイイタイ病を学ぶ日帰りバスツアー』  
では、原因となった神岡鉱山周辺やカドミウム  
汚染から復元された農地、被害者団体の活動拠  
点 清流会館など、イタイイタイ病に関係する場  
所をバスで巡り、病気の恐ろしさとその克服に  
向けた取り組みを学びます。

また、『夏休み自由研究講座～イタイイタイ病の学習と川の水質調査～』では、ガイダンス映像視聴や展示室見学でイタイイタイ病の学習をした後に、薬学博士 朴木英治氏を講師として県内を流れる川の水質を調べる実験を行い、環境についての理解を深めます。講師による楽しい演示実験もあります。

いずれの企画も小学校(および義務教育学校)4・5・6年生とその保護者が対象です。参加は無料ですが、FAX またはウェブの参加申込みフォームからの事前申込が必要です。

申込期限：7月19日（日）

定員：バスツアー 20組40名  
自由研究講座 14組28名

＊申込み順に受付をして、定員に達し次第締め切ります。

詳しい内容や申込方法は資料館ホームページ  
をご覧ください。

\*資料館ホームページからも案内チラシのダウンロードや参加申込みができます。

「資料館ホームページ」

(URL : <https://www.pref.toyama.jp/1291/kura-shi/kenkou/iryou/1291/index.html>)

多くの方々のご参加をお待ちしております。

『春の特別講演会』・春の特別企画展『「立ち上がった住民、取り戻した清流」写真展』を開催しました

**■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■**

イタイイタイ病資料館では、開館記念日に合わせて4月29日（水・祝）に、春の特別講演会を開催しました。会場・ウェブ合わせて約50名の方が参加されました。

今回の講演会では、富山県立大学工学部 環境・社会基盤工学科 講師 三小田憲史(さんこだけんし)氏に「現代の環境汚染問題と対策のための調査研究」と題して、マイクロプラスチック等による環境汚染問題について、これまでの研究成果をお話いただきました。

参加者は、河川・海域の汚染の原因となるマイクロプラスチックが生じる過程やその効率的な除去方法の必要性など今後の課題と展望についての説明を熱心に聴いておられました。



～春の特別講演会（三小田 憲史氏）～

また、4月24日(金)～5月6日(水・振休)には、資料館1階展示室通路にて「立ち上がった住民、取り戻した清流」写真展を開催しました。

患者救済や環境の復元に向けて立ち上がった住民の方々に関する写真パネルを展示したこの企画展には、県内外から様々な年代の方々が訪れ、写真を見ながら当時の様子に思いを馳せているようでした。



～『立ち上がった住民、取り戻した清流  
写真展』～